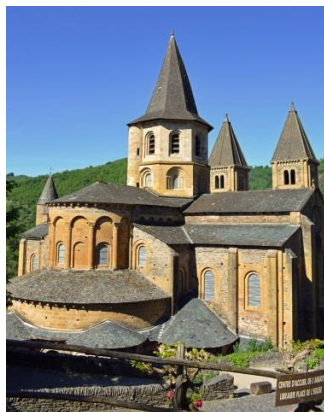


フランス南西部を学ぶ

講師：原野 昇（広島大学名誉教授）
定員 30 名 全3回 【受講料】各回 2,000 円
（水曜）13:30 ～ 15:00

講座の趣旨



本アカデミー企画の学習旅行「フランスの地方を訪ねる」の第1回として2018年9月に実施される「フランス南西部への旅～太古・中世・近代の遺跡を訪ねて」の事前学習講座として開講されるが、旅行に参加しない人の受講も大いに歓迎です。

第二次世界大戦末期にナチス・ドイツによって全村破壊、ほぼ全村民が虐殺され、廃墟と化した村がそのまま保存されているオラドゥール、約18,000年前に描かれたラスコーの洞窟壁画、サンチャゴ・デ・コンポステラ巡礼路の要所の一つコンクを例に中世の聖人・聖遺物崇拜の3点を中心にみていきます。

講座の内容

- 6月20日 第1講 オラドゥールの悲劇
～広島からオラドゥールを考える。記憶の継承
- 7月4日 第2講 ラスコーの洞窟壁画
～人間の表現行為、言語活動、芸術創造について考える
- 7月18日 第3講 フランス中世の聖人・聖遺物崇拜
～聖人伝『聖女フォワの歌』、巡礼、十字軍、文学にみるキリスト教
- 8月1日（予備日） 講師の都合で上記第1～3講が実施できなかった場合、その振り替えとして実施する。



講師紹介：原野 昇（はらの のぼる）

1943年生まれ。広島大学大学院文学研究科博士課程中退、文学博士（パリ大学）。広島大学名誉教授。著書：『狐物語』（岩波文庫、共訳）、『芸術のトポス』（岩波書店、共著）、『フランス中世文学を学ぶ人のために』（世界思想社、編著）、『フランス中世文学名作選』（白水社、共編訳）他。

原野昇のホームページ <http://home.hiroshima-u.ac.jp/nharano/>

受講をご希望の方は、「講座名」①お名前、②連絡先住所をご記入の上 E-Mail もしくは FAX にてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟 広島市中区上幟町 10-15-201 畠田ビル 2F
TEL&FAX：082-225-8103 E-Mail：c.a.kaminobori@outlook.jp